

中央公民館だより

平成 26 年 10 月 1 日発行
三原市中央公民館
三原市円一町 2 丁目 3 番 1 号
TEL 0848-64-2137 Fax 64-0137

人づくり・まちづくりの鍵は”伝える力“のスキルアップ?!

公民館・コミセンは、地域社会の最も身近な学習や交流の場として、大きな役割を担っています。現に自己実現や心の豊かさを求めて来館される方の表情は、実に活気に満ちています。

ところが、近年、目まぐるしい社会構造の変化に伴い、公民館・コミセンの果たすべき役割にも新たな対応が求められてきています。すなわち、地域の学習拠点にとどまらず、学校・家庭・地域とのつながりを念頭に置いた”人づくり・まちづくり“の拠点としての機能の充実です。そのため、人と人をつなげる館だよりやチラシによる広報活動は、ますます重要視されてきています。

そこで、尾三地区公民館連合会では、去る 9 月 11 日（木）、本郷生涯学習センターにて、より意図が伝わりやすい広報誌の作成の仕方について、有限会社グリーンブリーズ代表取締役の平木久恵さんを招いて研修会を開きました。各種印刷物の企画・編集・出版を初め、まちづくりや男女共同参画社会実現に向けた支援活動に深く関わっておられる方で、T S S テレビ新広島『ひろしま満点ママ!!』の水曜日のコメンテーターとしても著名です。

ワークショップ型の研修に尾道、竹原、世羅、三原の関係者 54 名が参加。8 グループに分かれてみんなで知恵を出し合い、『敬老会』、『運動会』、『祭り』等架空のイベントを想定したチラシ作りを体験しました。

“三人寄れば文殊の知恵”と言いますが、多様な考えや発想を基調としたこの研修方法では、奇抜なアイデアが連鎖して湧き出し、ユニークな作品が次々と誕生しました。この成果が今後の館だより、チラシ、ポスター等に活かされれば…と願っております。読者の皆様、乞うご期待?!



9 月の体験講座 & イベント

さざなみ学校 季節の果実でジャムづくり

9 月 10 日(水)、富永正和先生に季節の果実を使ったジャム作りを習いました。ジャムの糖度は、糖度計を使って果実本来の持つ糖度を確認し、仕上げるジャムの糖度を決めます。が、今回は家庭で作る時の計算式を教えてくださいました。ジャムを作るには、たとえば果実の重さ:500g に対して砂糖の量:500g×40%=200g 果実分 10%=500g×0.1=50g 糖分の総量は 250g になります。250g÷500g=0.5、糖度 50%のフルーティーなジャムの出来上りです。今後の季節の野菜を使ったジャム講座のリクエストがありました。



親子パン教室

やなせたかしさんが亡くなられた後も、アンパンマン人気は依然衰えません。9 月 27 日(土)の中公の調理室は、似顔絵パン作りで熱気ムンムン。アンパンマンに、カエルバーガー、はてまた、自分の似顔絵まで...ユニークパンへの興味は、親子ともども尽きません。塩飽貴美子先生ご指導の完成品を前に大はしゃぎの子どもたちと記念撮影、「はい、チーズ」。



レザークラフト体験講座

9 月 17 日(水)、土肥怜子先生に初心者向けのレザークラフトをご指導いただきました。皮の作品は仕上げで使い込むうちに、皮の艶感が出て違った楽しみがあることも学びました。現在中央公民館で活動中のサークルへ、今回講座を受講されていない新しい方々も遠慮なくおいでくださいとお誘いされていました。ご興味のある方、問合せください。



「ねむの木」10 周年記念 “おはなしのひろば&人形劇のつどい”

9 月 6 日(土)、読み語りボランティア「ねむの木」さんが 10 周年記念イベントを開催されました。ホワイエは、10 年間の活動を写し出された写真や布で作製された大型絵本の展示などで賑わいました。公演本番には、のべ 200 人近い親子が観劇し、大盛況となりました。



続々 わたしも実践しています
“ 生涯学習 ”

マナビくんは、
まだまだ行くよ



生涯学習「打ちこんでいます」（今の自分、めざす自分）

探究心と持続力が不足がちな私です。取り立てて「こんなことに打ちこんでいます。」といったものはありませんが、最近興味を持っていることといえば、野菜づくりでしょうか。

家は農家で、畑は充分にあります。妻とディスカッション（お互い知人に聞いた耳学問での意見の相違を調整しながら、バトル一歩前の活気ある話し合いで、夫婦間の活性化にもなります。）しながら、土づくりからはじめます。「落ち葉を入れてみよう。」「牛糞を多めに入れよう。」と決まれば、山で落ち葉を拾ってきたり、ホームセンターで買い求めたり、素人が適当に施肥していますが、有機肥料のおかげか、最近畑の土がフカフカになってきたようです。

定番のキャベツ・レタス・ジャガイモ・トマト・きゅうり・ナス・ピーマン・スイカ・かぼちゃ・さつまいも・人参・白菜などを植えています。植える際も、畝の立て方、間隔など、妻とディスカッションをしながらの作業です。収穫を思い描きながらの作業は充実感があるものです。

素人二人で育てた野菜を家族で食べながら、土作りから収穫までの反省（いつものディスカッション）をしたり、近所にお分けしたりと、収穫後は何ともいえない達成感があります。

今の私の自己実現をめざす実践はこんなものですが、今後歳を重ねていく中で、「こんなことに打ちこんでいます。」と自信を持って言えるものを増やしていきたいと思えます。

私が勤務している三原市中央公民館のロビーには、『青春とは人生のある期間ではなく、こころの持ちかたをいう』（サムエル・ウルマンの言葉）と書かれた額が掲げてあります。

自分のこれからの人生が、この格言のとおり青春を謳歌し、自己実現を探求するとともに、社会貢献の喜びを得られるものとなるよう、意識して行動したいと思えます。



生涯学習課 企画振興係長 内藤久雄

“学びの秋” バリエーションに富んだ10月のラインナップ体験講座

えっ！こんなこともできる

おもしろ折紙

講座内容：大人も楽しめるユニークな形態の面白い折紙の妙技を味わう。

日 時：10月20日(月)

対 象：大人

受講料：100円

持参物：はさみ、ボールペン(黒)

定 員：30人

編集後記

世羅ツーリズム

「秋を題材にした3分間の撮れたて映像を編集しよう」

講座内容：世羅撮影ツアーに出かけ、手作り編集作品の発表会を行う。

日 時：10月10日(金)
14日・28日(火)

対 象：大人

受講料：100円

入園料：1,500円

持参物：ビデオかデジタルカメラ

定 員：15人

姿勢改善ピラティス

講座内容：自分で骨盤周辺の関節や筋肉を鍛え、身体の歪みやむくみや冷え性等の改善が出来るピラティスを学ぶ。

日 時：10月24日(金)

対 象：大人

受講料：100円

小物レンタル：100円

持参物：バスタオル、タオル、水

定 員：25人

親子ストレッチ（あんよ）

講座内容：歌や音を効果的に取り入れ、親子で楽しくストレッチ。親子・参加者同士の触れ合いを大切にする。

日 時：10月27日(月)

対 象：1~3歳児と保護者

受講料：100円

持参物：動きやすい服装、バスタオル、タオル、水分補給用飲料水

定 員：30人

私の好きな絵本の一つに、村山桂子作「おかえし」という絵本があります。たぬきの家の隣にきつねの親子が引っ越して来て、ご挨拶にいちごを持っていくところから物語が始まります。そのおかえしにたぬきさんは、竹の子を持って行き、そのおかえしにきつねさんは、花と花瓶を持って行き、おかえしのおかえしです、という繰り返すと、どんどんエスカレートするおかえしに引き込まれていきます。日常よく見かける光景ですが、きつねさんの家の物がどんだんたぬきさんの家中の物と入れちがっていき、最後にはお互いの子どもまでひっくり返って、気付けば、きつねさんはたぬきさんの家に、たぬきさんはきつねさんの家へ引っ越してしまっています。

こっけいで、単純で日常に誰も経験したような会話が飛び交います。そして、そこに父親の出る幕はなくて、母と子との日常のお付き合いが身近に描かれていて、なおおもしろいのです。何気ない井戸端会議の情報の中に、実は、生きていく上で大変ためになる生活の知恵や経験があつたりします。

中央公民館で小さいお子さんを子育て中のママ達が多く利用されるストレッチ講座の後で、子育て井戸端トークの時間を設けております。講座と併せて、子育て情報交換の場としてご利用ください。

「おかえし」のお話を思い出したきっかけは、今朝の母の一言でした。「このいちじくのお返しすんだ？」「梨のお返しはすんだよね。」「初物は長生きができるそうじゃね、ありがたやありがたや。」 k